

インターネットによる人権侵害

20 年以上の取材・研究をもとに、ネットいじめをめぐる日本の現状や背景、さらに被害者の気持ちや「加害者ケア」の必要性を分析し、わかりやすく解説します。

データやネット検索ではわからない、実際に子どもや親、教師の生の声取材した「現場感覚」をお伝えします。

- ✓ ネットいじめの現状と手口
- ✓ いじめ被害者・加害者の心理
- ✓ 大人はどのような対策が必要か
- ✓ ネット・リテラシー教育とは
- ✓ いじめを根本からなくすには

わたなべ ま ゆ こ

講師 **渡辺 真由子** / メディア教育評論家

慶應義塾大学卒業後、テレビ局入社。報道記者として、いじめやジェンダー問題を数多く取材。ドキュメンタリー『少年調書～16歳の自殺 遺族は何と闘ったか～』で、日本民間放送連盟賞 最優秀賞などを受賞。退職後、カナダでメディア・リテラシーを研究。

内閣府青少年問題有識者会議委員
東京都青少年問題協議会委員 を歴任。

著書に『オトナのメディア・リテラシー』
『大人が知らない ネットいじめの真実』ほか多数。



令和7年 **8月22日(金)**

13:30～15:30 (受付 13:00～)

久喜総合文化会館 小ホール

住所:久喜市下早見 140 定員:308人

手話通訳
あり

参加
無料

↓お申し込みはこちら! ↓

久喜市教育委員会 生涯学習課 人権教育係

TEL: **58-1111** FAX: 31-9550

Eメール: shogaigakushu@city.kuki.lg.jp

※お電話・FAX・メールでもお申し込み可能です。

